

※以下の内容を記入し、**実験走行日から5日以内**に、メールにて事務局( challenge@rt-tsukuba.jp )までお送り下さい。  
この情報は、つくばチャレンジ 2014 ホームページで共有します。

## つくばチャレンジ 走行実験の内容および結果レポート

つくばチャレンジ 2014 第7回実験走行会 2014/ 11/ 10( 月 )

ロボット No.: 1415-01

ロボット名: cims2014

チーム名: 千葉大学知能機械システム研究室

記載責任者: 安田将司

- 1 実験の目的(特に準備したことがあれば、それもお書き下さい。)
  - ・走行用地図の作成 ・自律走行実験 ・人物検出実験
  
- 2 実験の具体的内容と成果
  - 2.1 実験の具体的内容
    - ・走行用地図の作成 ・自律走行実験 ・人物検出実験
  
  - 2.2 実験成果
    - 自律走行完走達成(0回/2回) 人物検出成功(4人/4人)
  
- 3 自律走行実験を行ったチームは以下にもお答え下さい。
  - 3.1 自律走行の内容
    - 実験回数2回 2回とも目標は完走かつ全ての探索対象の発見
  
  - 3.2 自律走行の結果(どこまで走れたか等)
    - 1回目:第3エリア途中
    - 2回目:第1エリア途中(128m)
  
  - 3.3 残された課題
    - ハードの改善
  
  - 3.4 失敗した理由
    - モータ, タイヤ間の歯車の不良
  
  - 3.5 確認走行を行った場合は、その記録
  
  - 3.6 記録走行を行った場合は、その記録
    - 自律走行失敗(128m).
  
- 4.運営側、実行委員へのコメントや質問等があればお書き下さい。